

戦争が生んだ傷痕の「いま」を抉る！

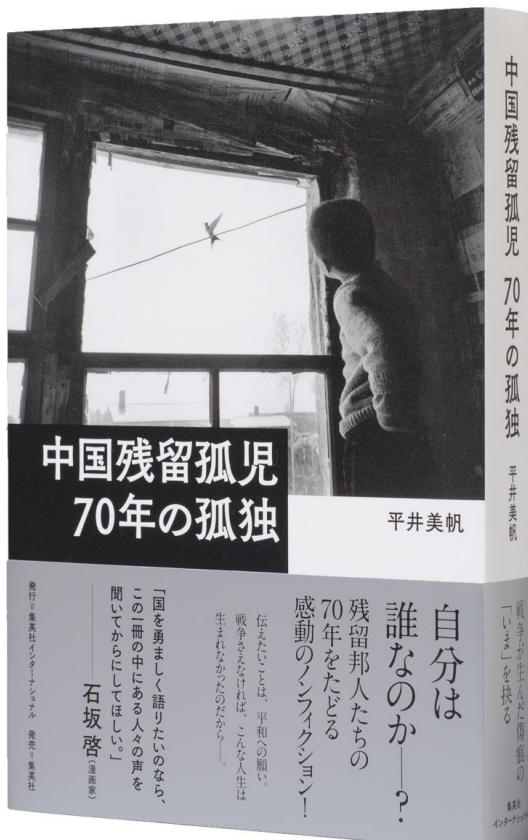
中国残留孤児 70年の孤独

平井美帆・著

発行 集英社インターナショナル 発売 集英社

定価 本体 1700円+税

全国書店で好評発売中！



戦後 70 年、人々の記憶から薄れつつある「中国残留孤児」。孤児らは年老いてなお、肉親を捜し続けている。深い孤独を抱えながらも、温かく、おおらかで、たくましく生きる……。 「中国残留孤児」たちとその家族に寄り添い、波乱の人生を描くノンフィクション。

「国を勇ましく語りたいのなら、この一冊の中にある人々の声を聞いてからにしてほしい。」
石坂啓(漫画家)

「自分は誰なのか？ それは生涯、終わることのない苦悶だった。訴えたいことは、平和への願い、それしかない。戦争さえなければ、こんな人生は生まれなかったのだから——」(本文より)



[著者略歴] 平井美帆 ひらい・みほ

1971年、大阪府吹田市生まれ。ノンフィクション作家。1993年、南カリフォルニア大学舞台芸術学部卒業。アメリカ在住の頃から現地の情報誌に執筆する傍ら、日本の雑誌に海外ルポを寄稿。2002年に帰国。著書に『あなたの子宮を貸してください』(講談社)、『イレーナ・センドラー ホロコーストの子ども達の母』(汐文社)、『獄に消えた狂気 滋賀・長浜「2園児」刺殺事件』(新潮社)など。